

事務事業名	地域環境活動支援事業		会計	一般会計	実施区分	継続		
			事業種別	政策	開始	終了		
H29作成課等名	環境課	H29係等名	環境保全係	H28担当課等名	環境課			
基本計画上の位置づけ	政策	5	人の営みと自然・環境が調和したまちづくり					
	施策	54	自然とのふれあいと環境学習の推進					
目的	対象(誰・何を)	飯田市を中心とする地域の住民、市民団体、事業所			対象指標	指標名及び単位	28年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	市民や団体、事業所などの主体的、自主的な環境改善活動の推進を図る				飯田市住民	100957	
	向上させたい上位施策の成果指標	環境学習会に参加したことのある市民の割合(%)						
目標	種別	指標名及び単位		27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度実績	備考(指標変更など)
	成果指標	アドバイザーを活用した市民等の数(原則として他市町村の住民や団体、事業所は除く)		2000	2865	2000	3206	
	定性目標	市民団体、事業所等の主体的、自主的な環境改善活動の推進を図る。						
事業概要	環境アドバイザーにより、地域住民hに対し、環境学習を行う。							
28年度事業内容	事業内容			名称		活動指標		
	環境アドバイザー制度の充実 (1) 環境アドバイザーの人材確保に向けた多角的視点を持ったアプローチ ・幅広いメディアを通じて市民に向けて募集告知 (2) 環境アドバイザー制度の活用、講師派遣 (3) 環境に関する情報発信 (4) 環境アドバイザー連絡会研修会の充実 ・ごみ問題、地球温暖化問題、自然保護等幅広い分野で研修会を開催 ・各環境アドバイザーが習得している知識、技術、経験を分野別にて、継承共有する ための研修会を開催 ・指導力の向上を目的とした研修会を開催 ・講師として、専門機関である「長野県環境保全研究所」、「飯田市美術博物館の学芸員」、地域団体として「伊那谷自然友の会」等が想定される			(1) 環境アドバイザー募集告知 (2) 実施回数 (3) 情報発信 (4) 連絡会研修会		(1) 1回 (2) 81回 (3) 25回 (4) 5回		
事業コスト		27年度決算額	28年度予算額	28年度決算額	29年度繰越額	特定財源内訳、補足		
事業費計(千円)①		196	352	218	0			
国庫支出金								
県支出金								
起債								
その他								
一般財源		196	352	218				
人件費計(千円)②		0	0	0	0			
正規職員所要時間								
臨時職員所要時間								
総事業費①+②		196	352	218	0			
事業内容・目標達成状況の振り返り	全体研修会、個別研修会を開催し、個別に各地域にて講演いただいた。など環境活動を支援する中で市民の環境意識高揚を図った。							
改革改善の考え方	①問題点	環境情報の積極的な発信と、アドバイザー制度の更なる充実。						
	②改革提案	環境アドバイザー制度活用に当たっては、webサイトに、各アドバイザーの連絡先を掲載することにより、市を介さず、効率的に講師派遣ができるように検討						